



新型コロナ特集

札幌市議会議員

池田ゆみ 市政事務所だより

2020年7月号

【発行】日本共産党 池田ゆみ市政事務所 〒062-0904 豊平区豊平4条10丁目2-13高木ビル1階
 【HP】<http://www.yumi-ikeda.com/> 【電話】818-8367 【FAX】818-8368



町田副市長に要望書を渡す市議団、5月19日

しかし、福祉施設におけるクラスター発生を防止できず、4月下旬には介護老人保健施設「茨戸アカシアハイツ」で集団感染が発生。介護を必要とする重症者の受け入れ先がなく、入院できないまま死亡するという状況

PCR検査数が少ないことが全国的にも問題となり、札幌市にもPCR検査センターが設置されました。

感染者の受け入れ体制、ウィルス検査体制の強化を図ること、抵抗力が弱い人が利用する福祉施設などでの感染防止対策を要請。

入院必要な患者が 即刻入院できる体制を

札幌で感染拡大が始まった2月中旬には、秋元市長に對

し、感染者の受け入れ体制、

新型コロナウイルスの感染者は札幌で756人、死者は48人を超えました(6月20日現在)。感染防止に向け一人ひとりの注意とともに、第3、第4波の感染拡大に備え、検査体制、医療体制の拡充が求められます。

日本共産党市議団は、休業・自粛で危機的状態の中小事業者の声を聞くとともに、「市民のいのちと暮らし、営業を守れ」と、市長への要請、議会での質問・論戦を通じて奮闘しました。

市民のいのちと暮らし、営業を守れ

ましい事態が起きました。市議団は市長に緊急要請を行い、こうしたことが二度と起きないように、入院が必要な感染者、重症者が即刻入院できる体制の整備を強く求めました。

国保資格証世帯に 短期証送付を

また、国民健康保険の資格証が発行されている世帯については、受診をためらい感染が拡大することのないよう、ただちに短期証を送付することを求めました。

第3波、4波も予想される中、だれもが速やかに医師の診察や検査が受けられ、感染が判明したら即刻入院で

休業・自粛に市独自の支援上乗せ

長引いた休業・自粛要請、学校の休校で、飲食店を始めとする中小の業者が苦境に立たされ、子育て世帯やアルバイト学生にも大きな影響が出ています。

第1回定例市議会では、支援制度を速やかに受けられる

よう申請の支援強化を求めるとともに、雇用調整助成金(上限一人1日8330円)の給付上乗せを求めました。

4月には、「休業要請に対する国・道の支援金は不十分、市独自の支援を」と求め、5万円の上乗せが実現しました。

新型コロナ 感染防止



手を洗おう



咳エチケット

いまは、
2m
きよりをとって

3つの「密」をさげよう

- **感染が疑われる場合の問い合わせ先**
#7119または011-272-7119 (24時間、札幌救急安心センター)
- **一般的な新型コロナに関する相談窓口**
011-632-4567 (9時～21時)
- **特別定額給付金(1人10万円)受け取りましたか**
申請は郵送方式の申請受付開始日から3ヶ月以内です。
札幌市では、5月25日までに生まれた子どもまで対象になります。
生活保護を受けていても特別定額給付金は収入認定されません。
問い合わせ先: 011-351-6468 (9時～18時土・日・祝日も受付)
- **休業協力支援金の問い合わせ先**
011-351-6470 (札幌市休業協力・感染リスク低減支援金専用ダイヤル、
8時45分から17時30分まで)

しかし、あまりにも額が少なく、市独自に家賃などの固定費補助に踏み出すことを求めました。

第2回定例会市議会では、特別定額給付金（10万円）の支給対象を4月28日以降に生まれた子どもにも広げることが求め、緊急事態宣

フリースクールも支援の対象に

4月初めの臨時市議会では、学校や福祉施設にマスク、消毒液を配布することが打ち出されました。しかし共産党の質問で、フリースクールは対象となっていないことがわかり、対象とするよう求めました。

フリースクールは現在札幌に13校あり、様々な理由で不登校となっている子どもたちのかけがえのない場所となっています。

池田ゆみ市議 予算特別委員会委員長に



言が継続した5月25日まで生まれた新生児まで対象となりました。

また、全国で20万床の療養病床を削減する計画の「地域医療構想」は再考すること、コロナ危機のもと、無駄な都心アクセス道路は中止することを求めました。

幌に13校あり、様々な理由で不登校となっている子どもたちのかけがえのない場所となっています。

池田市議は、月寒のフリースクールを訪問し、新型コロナウイルス対策に苦慮している実情を聞き取り、速やかな配布を市に求め、6月に入りマ

スクが配布されました。

市民負担増に反対 新年度予算

第1回定例会市議会（予算議会）は2月18日から3月30日まで開催されました。新年度予算については、後期高齢者医療制度の保険料引き上げ、各種手数料、利用料の引き上げに反対しました。

また、市電運行の民間委託、学校給食調理業務の委

戦闘機よりコロナ対策を

街頭から平和をアピール

5月23日、礼文島から夏の広島を目指して歩く国民

平和大行進が札幌入りしました。



福住駅前では池田市議



例年、これにあわせ、美園生協前から地下鉄白石駅まで、実行委員会主催による豊平区平和行進を行っています。今年は新型コロナウイルスで行進は中止に。代わりに、福住駅前と岸駅前で行進からプラスタを掲げ、「F35戦闘機より新型コロナウイルス対策を、核兵器廃絶、核兵器禁止条約の批准、平和憲法を守ろう」と訴えました。

お困りごとは池田ゆみ市政事務所へ

新型コロナで仕事を失った、家賃が払えない、学費が払えない、税金、保険料の減免ができないか、お困りごとは池田ゆみ市政事務所、818-8367へお電話ください。

池田ゆみ市政事務所（36号線きたえーるに入る角、接骨院隣）は平日の10時～16時の間開いています。

無料の法律相談会も毎月第3木曜日午後2時から行っています。弁護士が対応します。こちらは予約が必要です。818-8367へお電話を

新自由主義の破綻明らかに

新型コロナウイルスの流行は、医療までも市場原理にまかせる新自由主義の破綻を明らかにしました。公的病院を削減してきたイタリアでは医療崩壊を引き起こし、公的医療保険のないアメリカでは貧困層を中心に感染者が228万人、死者が12万人を超えました。マスクや防護服などの医療資材を中国に頼ってきた結果、必要な資材が医療現場に届かないという危機的状況になりました。

日本でも、公立・公的病院を統廃合し、病床数の削減が進められてきました。保健所の統廃合も進められ、1990年代の約半数にまでなっています。医療現場は少ない職員数で新型コロナウイルス対応に追われています。働き方も、企業の都合で容易に解雇できる非正規労働者が増やされてきました。新型コロナウイルスによる休業要請で、一番打撃を受けたのは非正規の労働者です。医療や福祉までも市場原理に任せる政治は変えなければなりません。